

ディーバ (1981)

DIVA

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 フランス

時間 118分

初公開日 1981/12

公開情報 ユニフランス

映倫 G

1983/11/23 [フランス映画社]

リバイバル 1994/03/26 [ギャガ]

2022/09/16 [マーメイドフィルム=コピアポア・フィルム] (デジタルリマスター版)

【解説】

音楽を熱烈に愛する郵便配達夫の青年ジュールは、神秘的な歌声を持つディーバ=女神と出会い、彼女のアリアを盗み録りする。そんな中、彼のモビレッタ（原付自転車）に売春組織の内幕を暴露した告白テープが隠された事から、存在しない筈のディーバのテープ、地下組織の秘密が録音されたテープという2本のテープを巡って、彼はパリの町を逃げ、やがて迷路に迷い込んでゆく……。美しいラブ・ロマンスであるのと同時に、サスペンス、スリラー、はたまた一つの寓話でもある本作は、ジャン=ジャック・ベネックス監督の長編第1作にしてまさに傑作と呼ぶに相応しい作品である。青の色彩を基調とした統一された様式美、主人公ジュールの住むスクラップ・カーがオブジェとして飾られた異空間の様なロフト、様々なポップ・アートが点在し、少女アルバがローラー・スケートで走るゴロディシュの奇妙なアパートマン、またはジュールが逃走するパリの地下鉄の迷路の様な複雑さと呼応するような、ジグソーパズルにも似た物語性……この作品は独創的な刺激と面白さに満ちている。

【クレジット】

監督	ジャン=ジャック・ベネックス	Jean-Jacques Beineix
製作	セルジュ・シルベルマン	Serge Silberman
原作	ドラコルタ	
脚本	ジャン=ジャック・ベネックス	Jean-Jacques Beineix
	ジャン・ヴァン・アム	Jean Van Hamme
撮影	フィリップ・ルースロ	Philippe Rousselot
音楽	ウラディミール・コスマ	Vladimir Cosma
出演	ウィルヘルメニア・フェルナンデス	
	フレデリック・アンドレイ	
	リシャール・ボーランジェ	Richard Bohringer
	チュイ・アン・リユー	
	アニー・ロマン	Anny Romand